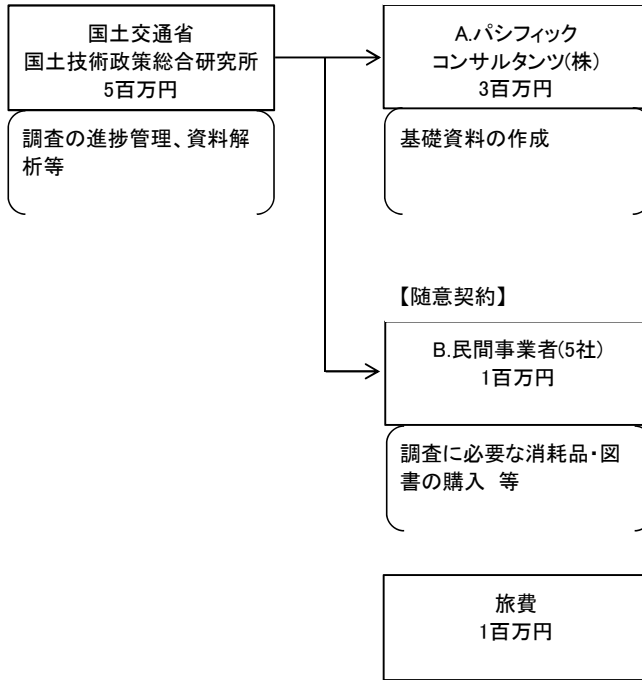


行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	エアラインの行動を考慮した空港需要マネジメントに関する研究		事業開始年度	平成20年度		作成責任者
担当部局庁	国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)		担当課室	空港計画研究室		室長 丹生 清輝
会計区分	一般会計		上位政策	技術研究開発を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	航空政策と航空市場におけるエアラインの行動(運賃設定、便数設定、路線設定等)との関係に焦点をおき、国内外の航空政策及びその影響に関する調査、近年の航空輸送市場の動向分析、エアラインの行動を考慮した政策効果予測モデルの構築並びにモデルを用いた政策効果分析等の研究を通じて、今後の空港需要マネジメントに係る政策の評価を行うことを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	エアラインの行動を考慮した政策効果予測モデルの構築並びにモデルを用いた政策効果分析等の研究に資する基礎資料作成のため、調査業務を外注するとともに、職員により資料の分析等を行う。					
実施状況	平成20年度:簡易プロポーザルに準じた方式による調査業務1件 (航空市場の動向の把握 他) 平成21年度:簡易プロポーザルに準じた方式による調査業務1件 (空港需要マネジメント政策に関する分析・検討 他)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	6	5	5	
	執行額	-	6	5		
	執行率	-	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業実施現場の状況把握については、適宜打合せ等を行うことにより、把握している。				
	見直しの余地	本事業に対する国総研研究評価委員会の評価結果を踏まえ、研究課題の目的、研究の成果と活用方針、研究体制等の観点から事業内容についても見直しを行うなど、効率的な予算執行に努めていくこととしている。 なお、調達については、これまでも入札契約委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行っており、引き続き、適切な予算執行の確保を図ることとしている。				
予算チームの監視・効率化						
補記	【予算科目】					
	030 技術研究開発推進費					
	01-13 社会資本整備関連技術の試験研究等に必要経費					
	091 エアラインの行動を考慮した空港需要マネジメントに関する研究	(21年度予算額)	(21年度決算見込み額)			
	13054-2122-08 試験研究旅費	308千円	308千円			
13054-2122-08 外国旅費	374千円	374千円				
13054-2123-09 試験研究費	4,077千円	4,077千円				
※少額のため、千円単位						

【簡易プロポーザルに準じた方式・請負】



**資金の流れ**  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目  
 の双方で実情が分かるよう  
 に記載)

A.パシフィックコンサルタンツ(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	直接経費・諸経費・技術経費	2			
人件費	調査職員	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 【別紙】

B.民間事業者(5社) 717千円		
No.	支出先	金額 (千円)
1	(株)マルタン	214
2	(株)有隣堂	171
3	丸善(株)	124
4	(株)オーエフシー	118
5	(有)山仙商店	90
6		
7		
8		
9		
10		